

東京都中学校体育連盟柔道競技部

外部指導者・保護者引率説明会

用語解説

中体連登録＝中体連の大会に出場するためには、中体連への登録が必要になる。(競技団体登録とは別)

部活動指導員＝学校の任命権者が任命する学校職員

外部指導員・部活動指導ボランティア＝学校職員ではない、部活指導の協力いただいている方

外部指導者＝学校職員でない部活動の指導にあたっている人(外部指導員等)が中体連の大会において、監督・コーチ等として引率や指導を行うことを中体連が認めた方

中学校体育大会実施要項改正に伴う注意点(R5年度から)

- ・地域クラブ活動における出場が可能→地域クラブ活動において選手登録(中体連登録)をする場合は学校の登録は不可
- ・外部指導者の監督権が認められた。→外部指導者引率の場合、依頼監督が不要
- ・外部指導者引率時における、事故が起こった場合の対応や交通費等について中体連は関与しない。

外部指導者について

- ・都中体連主催大会において、学校職員でない方が、コーチ・監督として認められるのは都中体連に登録をした人のみ＝その方を「外部指導者」と呼ぶ
- ・柔道競技部では、各校から申請、登録された外部指導者1名までが大会会場に入場できる。
- ・登録の手順は資料を参考に江東区立深川第六中学校 奥村忠範宛に申請書を送付
- ・承認から発行までに2週間程度必要。余裕をもった登録を。写真を準備しておくといよい。
- ・外部指導者の要件として「公式試合の遂行ができるもの」とあるので、大会運営に協力を。

保護者引率について

- ・全柔連登録と中体連登録は別ですので、確実に仕組みをご理解ください。
- ・地域スポーツ活動において、中体連登録した場合は、学校での選手登録はできない。
- ・登録の確認を普段稽古しているチームと確実に行う。
- ・学校から出場する場合、中体連登録の窓口となる所属校の教員(保健体育科教員が多い)から中体連登録をしてもらうように申し出る。
- ・大会出場の手続きは、学校が責任をもって行うように保護者の方から要請を。
- ・依頼監督が必要になるので、必ず所属ブロックや所属支部で依頼監督をお願いする方と話を通す。
- ・保護者だけではなく、選手にも依頼監督に対して試合前・試合後の挨拶をさせる
- ・監督依頼書の作成は、各学校が責任をもって行うように保護者の方から要請を
- ・監督依頼書→依頼監督本人に送付
- ・監督依頼報告書→原本を部長(葛飾区立青葉中学校 前瀧大吾宛)に送付。1部を都中体連事務局に送付。
1部を学校で保管
- ・依頼監督の手続きが先に終わられるように早めに準備